



NEWSLETTER FOR THE JAPANESE
ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH
(JADR)

国際歯科研究学会日本部会 会 報

1986— I

2月

I. 1985年第5回理事会

日 時：11月28日(木) 1:00 pm

場 所：長良川ホテル(岐阜市)

出席者：三浦会長、大橋副会長、須賀前会長、小沢、吉田、木下、清水、亀山各理事、
常光事務局長

1. 報告(事務局長より)

1) 昭和60年10月31日現在の会員数は正会員717名、名誉会員3名、終身会員16名、賛助会員は6社となっている。新入会員は53名、退会者(会費未納3年以上の会員は自然退会者として事務的に処理した)は16名である。

2) 会費納入状況について

会費納入者率は83%で、未納入者には事務局より早く納入して頂くよう催促している。

2. 協議事項

1) 第34回JADR大会の開催地について

理事会で協議した結果、昭和61年12月4日(木)と5日(金)の両日、東京都において三浦不二夫会長の下で開催することになった。

2) 1985年度会計報告 (事務局長より)

1985年度国際歯科研究学会日本分会(JADR) 会計報告 (1984年11月1日—1985年10月31日)

収 入 (円)		支 出 (円)	
前年度よりの繰り越し金	2,303,269	通信費	232,670
会費収入		印刷費	234,900
正会員 595名	1,952,000	会合費	340,070
賛助会員 6社	470,000	交通費	525,460
日本歯科医学会よりの寄付金	500,000	文房具費	21,960
銀行利息	18,594	プラーク製作費	45,000
		特別講演謝金	200,000
		第33回JADR大会準備補助金	500,000
		IADR理事会への出席者に 対する旅費補助金	300,000
		名簿作成積立金	560,000
		(小計)	(2,960,060)
		繰り越し金	2,283,803
合 計	5,243,863	合 計	5,243,863

三谷春保 (大阪歯科大学) と船越正也 (朝日大学歯学部) 両教授に会計監査をお願いし、その監査結果にもとづき、上記の会計決算書が承認された。

3) 1986年度予算案

1986年度国際歯科研究学会日本分会(JADR) 予算案 (1985年11月1日—1986年10月31日)

収 入 (円)		支 出 (円)	
前年度よりの繰り越し金	2,283,803	通信費	278,000
会費収入		印刷費	295,000
正会員 3,000円×620名	1,860,000	会合費	385,000
賛助会員 6社	470,000	交通費	529,000
1986年度日本歯科医学会よりの 寄付金	500,000	文房具費	74,000
銀行利息	18,437	プラーク製作費	60,000
		第34回JADR大会準備補助金	500,000
		IADR理事会への出席者に 対する旅費補助金	200,000
		名簿作成積立て金	560,000
		予備費	750,000
		(小計)	(3,631,000)
		繰り越し金	1,501,240
合 計	5,132,240	合 計	5,132,240

上記の予算案が理事会で了承され、総会(Business session) で承認を求めることになった。

Ⅱ. 第33回 JADR大会について

昭和60年11月29日(金)と30日(土)の両日にわたり、第33回 JADR 大会が吉田定宏学会準備委員長の下で、朝日大学の構内において開催された。出題数は口演発表と展示発表を含めて、140題で、3会場に分けて発表が行われた。参加者数は約 400名であった。第1日目の17:45から総会がもたれ、前日の理事会での報告事項ならびに協議事項について、事務局長より説明があり、諸案件が承認された。その後、三浦不二夫会長より、石川悟朗(東京医科歯科大学名誉教授)と竹内光春(東京歯科大学名誉教授)両先生に終身会員のプラークが贈呈された。なお、次期会長の開票結果が選挙管理責任者の木下善之介理事(大阪歯科大学)より報告があり、常光 旭事務局長(大阪大学歯学部)が圧倒的多数の得票数を得た旨報告があり、本総会において正式に次期会長に決定した。

Ⅲ. 1986年第1回理事会

日 時：1月28日(火) 2:00 pm

場 所：東京医科歯科大学歯学部会議室

出席者：三浦会長、大橋副会長、須賀前会長、小沢、吉田、木下、清水、亀山各理事、
常光事務局長

1. 報告事項

1) 第33回 JADR 大会の決算報告について

吉田理事より第33回 JADR 岐阜大会の決算報告がなされ、収入・支出額は 4,798,000円で残額は0円である旨説明があり了承された。

2. 協議事項

1) 第34回 JADR 大会は三浦不二夫会長の下で、昭和61年12月4日(木)と5日(金)の両日、東京医科歯科大学で開催されるが、本大会では IADR の韓国部会との joint meeting の形で行われる。学会の運営内容等については、次回の理事会(5月1日開催予定)で詳細に検討することとした。

2) 第64回 IADR ハーグ大会の国際理事会への日本側代表者について

本年6月20日と21日の2日間にわたって開催される IADR の国際理事会には、三浦会長と常光事務局長が出席することが確認された。

3) 次期事務局長の選出について

本年末で任期満了になる常光事務局長の後任者を、次回の理事会で理事会推薦候補者を決めることとした。

4) Goldhaber IADR 会長の来日について

神奈川歯科大学の招聘により、ハーバード大学の Goldhaber 教授が来日されるのを機会に、来る5月1日東京医科歯科大学で記念講演が行われる。詳しい内容は後日、会員に案内される。

5) サンスターポートサイド シンポジウム'86の開催について

「21世紀のデンタルサイエンス—歯周病一掃への展望」をテーマとして、来年11月14日と15日の2日間、神戸国際会議場とポートピアホテルで、サンスター(株)主催、日本歯周病学会後援、JADR とニューヨーク州立大学バッファロー校歯学部協力という形で開催される。詳細は後日案内の予定である。

(文責 事務局長補佐 栗石 聰)

THE JAPANESE ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH

国際歯科研究学会日本部会事務局

〒565 大阪府吹田市山田丘1-8
大阪大学歯学部予防歯科学講座内
電話 (06) 876-5711 内線2281